

東京福井県人会規約抜萃

- 第5条 本会はその目的を達するため下記の事業を行なう。
1. 懇親会その他の集会の開催
 2. 会員及び家族の結婚の紹介
 3. 会員名簿及び機関紙の発行
 4. 郷土訪問、観光の斡旋
 5. その他必要と認められる事項



東京福井県人会

発行責任者 理事長 鎌倉 安一
 東京都千代田区平河町2-6-3
 (都道府県会館別館8階)
 福井県 東京事務所内
 電話直通 03(264)0454番
 振替口座 東京8-180487番
 印刷 河和田屋印刷(株)



美しくたくましい
福井を

福井県知事
栗田 幸雄



平成の御代を迎へて
お慕ひ措く能はざりし

会長
松平 永芳

先帝陛下の崩御により、好むと好まざるとに拘らず、御代は平成へと替はり、やがて二十一世紀を迎へんとする。

世は學つて国際化、国際交流と叫び続け、誰彼別なく海外へと旅立ち、国内に不要な横文字、風習を氾濫させ、わが国は正に植民地時代の自主独立心を抑圧されて気力を失つた国籍不明の如くに成り下りつゝ、ある。明文化元年、革命により條約締結の遺使が派遣されるに際し、選に漏れんとした剛直の士あり。然るに時のイギリス公使の推挙により副使に任せられたのが神奈川奉行松平右見守康直、年三十三歳であった。彼は國粹主義であり、わが風習を乱さず、パリ・ロンドン市中も、大小を腰に圍歩いて陣らず、外國通を以て任ずる他の隨員から内心嘲笑を買つてゐた。然るに、露国に於て百戦錬磨の辣腕外交官イグナチエフを向ふに廻はして、樺太の経界を論じ、北緯五十度以南が日本の領土であることを主張して一歩も譲らず、却つて相手方の感嘆し、尊敬する所となつたのは、実に此の石見

我が国は、国土の均衡ある発展を目指して、多極分散型国土の形成とその手段である交通ネットワークの構築へ大きく動き出そうとしております。

こうした時にこそ、八十二万県民が自主性を持ち、自らの創意と工夫を發揮して、ふるさと福井の特色を生かしたアイデアに富む地域づくりを進め、世界に開かれた福井を目指す必要がある。

このため、本県では、「美しく、たくましい、福井を」を基本理念とし、「生活満足度日本一の人口百万人県・福井」を基本目標とした新長期構想を策定するとともに、その実現を図るため、「たくましい産業の育成」をはじめ、「魅力ある人材の養成」、「健康で生きがいのある福祉社会の実現」、「快適な社会基盤の形成」の四つの柱からなる諸施策を積極的に推進してあり

守に外ならなかつた。廣く海外の事を知り、国際社会に乗り出すのは望ましい。然し国際人となる前に必要なるは先づ伝統国家の歩み、即ち自国の歴史、伝統文化、良風美俗の貴さを學んで、日本国民としての心魂を養ふことではなければならぬ。自国に誇りを持たぬ同胞が海外に進出すれば、国益より弊害の多きこと火を見るより明らかなきことであらう。

平成の御世、私は日本が、皇室を中心とした道義大国となることを望んで已まない。

ご挨拶

副会長
大和田 潔

このたびは松平会長はじめ各位のご推挙によりまして東京福井県人会の副会長に就任致しました。微力ではありますが一所懸命職責を果してまいりたいと思存しております。よろしくお願い申し上げます。

さて、これからはコミュニケーションの時代だとよくいわれ長を上げて世界に冠たる経済大国を目指してまいります。

特に、現在は、平成二年度の政府予算編成に向け、地域活性化の起爆剤となる高速交通体系の整備やリゾート開発への支援等を、積極的に国に働きかけていくところであります。

今後とも、首都圏で御活躍されておられる東京福井県人会の皆様には、県勢発展に対するより一層の御理解と御支援をお願い申し上げます。

平成元年 春季総会
百五十人出席し
褒章や米寿祝う

平成元年春季総会は、築地のスエヒロで六月三日(土)、会員百五十人が出席して盛大に開催された。

当日は、福井から栗田知事も出席、県の近況を報告された。役員改選では先に死去した副会長の故・山口信吾氏(山口産業山口ビルディング社長)の後任

物故者氏名(敬称略)

山下 知一	(63・11・20)
山村 久	(63・12・28)
福永きくゑ	(63・1・3)
内田 直作	(元・2・26)
佐々木 稔	(元・4・4・3)
加藤 信一	(元・4・13)
西山 真一	(元・4・19)
梅野良三郎	(元・5・1)
加藤 尚	(元・5・20)
軽部 弥生	(元・7・2)
石本ふじの	(元・7・29)

記

日時 平成元年十一月十八日(土)
十二時三十分開会
場所 靖国国会館(電話二六一八三三六)

講演 「我がふるさと」
講師 久里 洋二氏
懇親会 恒例の福引その他

秋季総会の日程等がこの程内定しました。会員の皆さん多数御参加下さい。

衆議院議員

福田 一
〒100 東京都千代田区永田町二二二-一
衆議院第一議員会館五二九号室
電話(〇三)五〇八一七二五九

衆議院議員

平泉 渉
〒100 東京都千代田区永田町二二二-一
衆議院第一議員会館三〇九号室
電話(〇三)五〇八一七三〇九

衆議院議員

古川 太三郎
〒100 東京都千代田区永田町二二二-一
衆議院議員会館五〇七号室
電話(〇三)五〇八一八五〇七

衆議院議員

辻 一彦
〒100 東京都千代田区永田町二二二-一
衆議院第一議員会館六四〇号室
電話(〇三)五〇八一七一一五〇

衆議院議員

牧野 隆守
〒100 東京都千代田区永田町二二二-一
衆議院第一議員会館四〇九号室
電話(〇三)五〇八一七九〇一

衆議院議員

熊谷 太三郎
〒100 東京都千代田区永田町二二二-一
衆議院議員会館四二四号室
電話(〇三)五〇八一八四二四

衆議院議員

参議院議員

福井県を日本一に

東京事務所長
宮永 雅俊



平成元年四月の人事異動で、私は東京勤務になりました。さて、福井県は昨年秋、新長期構想『福井二十一世紀へのビジョン』を策定しました。この構想は平成十二年(西暦二千年)を目標年次とし、「生活満足度



故 佐々木稔翁

今は亡き 前理事長 佐々木稔翁を偲ぶ

理事長 鎌倉 安一

佐々木稔翁先生は、昭和二十五年から五十七年まで実に二十二年間の長きに亘り、理事長として歴代会長を補佐し会長の中心となり、多大の成果を挙げ、会の発展に貢献されました。この間仕へた会長は高田良作先生(東北パルプ社長)、青山秀三郎先生(東大工学部長)、木内曾益先生(最

東京に「福井会館」来春開館

情報・観光PRの拠点

福井県では、県内企業の情報拠点や首都圏への観光PR、物産のアンテナショップの拠点に「福井会館」を設置する計画で、福井会館検討委員会を発足させた。委員会が年内に方向が固まれば、来年度の予算化を図り、来年九月の開館を目指して準備を進めることになる。

構想では東京の市場開拓や観光、物産のPR拠点として位置付けている。設置場所については会館の性格上、東京駅を中心とした都心もしくは副都心を含め、機能に合わせたところにすることを決めていく。

本会は独立した建物が見望し、用地費が膨大になること、ビルテナントとして入居することが有力。しかし、県が所有する都内の用地もあり、この活用について検討していく。

各道府県でも東京への拠点づくりが積極的に進み、京都府が東京経済調査センター方式で設

「まず人材育成を」

「ふくいの活性化を考える東京会議」

福井県では、新長期構想実現の参考にするため、東京で活躍する本県出身者による初の「ふくいの活性化を考える東京会議」を開いた。出席者から「県」のプロジェクトは総務課の「何を先行させ、重点的に力を入れるか決めるべき。まず人の育成」などの意見が出た。

招待者はスエヒロ食品の石原雅晴社長(美浜町)、映画監督の伊藤俊也氏(福井市)、プリジストンの海崎洋一郎常務(福井市)らでうち十四人が出席した。県からは栗田知事のほか、宮永東京事務所長、大橋次男総務課次長が聞き役に回った。

海崎氏は「自然が豊かだけに全県リゾーツ化はやりやすいのではないかと。計画が必要では」と述べた。リコーの酒井一弘常務(鯖江市)は「二十一世紀はコンピュータの時代でソフトの福井といわれるぐらいハイテ

自己紹介

若泉 秀幸 (今立町)

昨年四月の人事異動で福井県東京事務所を命じられ、今春から、東京福井県人会のお手伝いをさせていただくことになりました。

思い起こしますと、「東京へ」と言われた時には、何千人も一人でも多くの人にその良さを知ってもらおうと、少しの努力を惜しまなければと思う今日この頃です。

このように、世間知らずの若輩者で、充分なことはできないと思いますが、県人会に、多くの方に入会いただき、今以上に盛んなものとなるよう微力ながら努力させていただきます。ご協力をさせていただきます。

福井県 東京事務所人事

所長 宮永 雅俊 (新任)

次長 小林 茂

次長 長瀬 剛志

総務課長 福嶋 元信 (新任)

振興課長 中西 雅夫

主任行政連絡員 中山 賢一 (新任)

主査 山田 重信

田中 文彦

三竹 孝一 (新任)

西田順一郎 (新任)

(県人会担当)

若泉 秀幸



日ごろお世話になっている、福井県東京事務所の関係者の皆さんのお名前です。

東京福井県人会の事務局は、福井県東京事務所内にあります。お近くにお越しの際は、お立ち寄り下さい。

住所 千代田区平河町二の六の三 都道府県会館別館八階 地下鉄永田町駅より徒歩一分

電話 二六四一〇四五四

飛島建設株式会社

代表取締役会長 飛島 齊章

代表取締役社長 飛島 齊章

〒102 東京都千代田区三番町2
電話 03 (263) 3 1 5 1

株式会社 熊谷組

取締役社長 熊谷 太一郎

〒162 東京都新宿区津久戸町2-1
電話 03 (260) 2 1 1 1

前田建設工業株式会社

代表取締役会長 前田 又兵衛

代表取締役社長 前田 顯治

〒102 東京都千代田区富士見2-10-26
電話 03 (265) 5 5 5 1

叙勲 勲一等に小倉武一氏 黄綬褒章に佐々木功氏

本年度の春の叙勲者が決定し、腕に、だれもが一目置いている。当会員の中で、勲一等旭日大綬章に小倉武一氏(七八)武生出身、黄綬褒章に佐々木功氏(五七)大野市出身が晴れの受賞に輝いた。両氏の履歴。



小倉武一 東京帝大 法学部卒 農林省 入省。農政局長、農地局長、食糧庁長官、農林事務次官を歴任して昭和三十一年退職。その後農政審会、農政研究センター会長、日中協会理事などをつとめていた。



佐々木功 日大法学 部卒。佐々木内閣特許弁理士試験(国家試験)委員を勤めていた。現在大野会副会長、東京福井県人会副理事長。

古川太三郎氏(小浜市) 参院選で初当選



古川太三郎氏(小浜市) 参院選で初当選

選挙区で、新しい政治の流れに乗って初陣で見事小差で初当選を果たした。同氏の略歴は弁護士、法律事務所所長(東京都府中)、司法試験合格、福井市で法律事務所開設、福井弁護士会副会長、中央大学法学部卒、福井市宝永二丁目、五十六。

北陸製薬(本社・勝山市) 88年度医薬品売上高、研究開発率、売上高経常利益率 業界トップ

日本経済新聞社は、全国上場の医薬品会社三十九社の八八年度の売上高研究開発率と売上高経常利益率のランキングを発表した。北陸製薬は売上高研究開発率で第四位、三共、藤沢薬品工業などの大手が顔をそろえている。

研究開発費の絶対額では武田薬品の四百三十六億円を筆頭に、エーザイ(二百四十七億円)、売上高研究開発率は二・三％で第四位、三共、藤沢薬品工業などの大手が顔をそろえている。

飛島建設 マンハッタンに複合ビル



飛島建設は、米国現地法人の「飛島アソシエイツ」(本社ニューヨーク、ロンドン、クルゼンゲンドルフ(本社ニューヨーク、ウィリアムズ、ゼッケンドルフ社長)と共同で、ニューヨークの中心街マンハッタン三番街に複合ビルを建設する契約に調印した。

スエヒロ食品株式会社(石原) 来秋に新社屋



スエヒロ食品株式会社(石原) 来秋に新社屋

十月に完成の予定。地下二階、地上七階、延べ面積約四千平方メートル。本社ビルを改築し、上層階は高級和食、洋食店を入れ、下層階は音楽を聞きながら食事をする若者にピッタリのモダンな店になる。地下は天井の高さを五・六メートル、プラストラウムを五・六メートル、レストランとなる。田辺文男常務(福井市出身)は「これを機会に、おいしい肉をたっぷりサービスさせて頂きたい」と話している。

転ばぬ先の民法入門

弁護士 山内 三紀子 (株)経済界 七五〇円

朝の使い方、これがベスト 黒川 康正(福井市出身) 大和出版 一、二五〇円

小浜海産物会社が 銀座三越に直売店出店

東京一福井に夜行 ハイウェイバス登場

宝鏡建物株式会社

仕事事が3倍早くなる 編集整理ファイリング術 藤田 道男 かんき出版(四六版) 一、二〇〇円

福井紙業株式会社 代表取締役会長 山田 久二 代表取締役社長 椿原 慶

日高カントリークラブ 理事長 高橋 修一

宝鏡建物株式会社 会長 宝鏡 晃

われら福井県人

酒井 俊幸氏
「早春の富士」



福井県。私を十八歳まで育てていただいたこの小さな県で、何と多くの人にめぐり会えたことか。沢山の御恩ある人々の中で、同業の大先輩の吉田先生のことをどうしても書きたい。



吉田太郎先生のこと

杉本 秀夫 (金津町)

忘れもしない。昭和四二年三月、弁護士資格を得て三つ先に同県の大先輩・吉田太郎先生をお訪ねした。「先生、私を使つて下さい」と。

九日七階の大きな法律事務所。吉田先生はこう言われた。「私を訪ねてくれたことは嬉しい。しかし私は人を使わないことにしている。若い弁護士を使う」と事件が多ければ多いで御苦労をかけるし、少なれば少ないでこの事務所は大丈夫だろうかと心労をかける。いづれにしてもそういう点に気がつかうことになるので人を使わない。しかし君が今日こへ来てくれたことはしつかり覚えておく、君独立してやりたまえ。

「いきなり独立して、仕事はあるのでしょうか。」

「それは必ずある、靴にビヨウを打って街を歩け、必ず仕事はある、及ばずながら私も応援する。」

その言葉を信じて、私はいきなり独立した。

「弁護士になつて自由にものが言えると思つたらこれは大きな間違いだ。刑事事件では生命、自由が、民事事件では財産が相手方との間で攻め合ひになる、言いたいことを言わないでむつと我慢するのが弁護士だよ。」

そのうちに事件はうまく解決するものだ。この教えは本当に貴重であった。事件の相手方、裁判官、検事等と何よりも自分の依頼者との間の攻め合ひの渦中に立つた。この連続である。これは相手方弁護士という職業の宿命である。「我慢、がまん」これは吉田先生の御教訓だと呪文のようにとなえていたうちに弁護士開業二十三年になつてしまつた。

吉田先生は、お訪ねしてすぐ大きな事件のお手伝いをさせていただきますました。それ以来ただけ沢山の仕事をさせていただけのことか。

厳しかった吉田先生、私の一瞬の油断に顔を赤くして叱つていただいた吉田先生。

なぜか先生は六年ぐらゐ前からゴルフに誘つて下さるようになりました。

「先生、残念ですが一打私の負けです。」

「一打の差が大変なんだよ。仕事の面ではお見かけできないやさいい、得意然としたお顔で先生の御他界を知つたのはゴルフ場の昼休みのときでした。私はもうあのゴルフ場へは行く気がありません。」

「我慢、がまん」福井県の大先輩・吉田太郎先生の御遺訓を胸に、ひたすら弁護士としての道をむつとつてやります。(弁護士)



戸田 正寿さん (三國町出身)

郷里で

和紙をPR

朝日新聞社発行のウイークリー「アエラ」の表紙アートディレクターをつとめるデザイナー・戸田正寿さん(四〇)「写真Ⅱ」越前和紙の古里、今立町で行われた「MADATE展」の総合企画ディレクターをつとめた。「今立和紙を世界に広めるとともに、町の文化、伝統産業の盛り上げをねらつて企画しました。和紙の歴史、文化、未来を

紹介しました」と話された。和紙の耐久年数は千年といわれることから、三十一世紀をみつめた町のビジョンづくりをめざしたと。戸田さんは、二国町の出身だけに、「成功したといえるかどうかは、全国からやってくる一般参加者の数が多いかどうかにかかっている」と広告業界でヒッパリダゴの作家もPRに懸念があつた。(朝日)



もんぺ讃歌

大塚 末子さん (八六)

戦前、三十二歳で文化服装学院に入学した。「おばちゃん」と呼ばれた。戦後、夫に先立たれた。五十二歳のとき、自宅で開講した。自分の名を冠して大塚末子さんの学院の始まりであつた。三年後、新宿区須賀町に校舎を建てた。いま八十六歳。

敦賀市の魚問屋だつた生家の没落、単身東京、妹宅での居候、料亭で食器の出し入れ係、兄の友人だつた人と再会しての電撃的な結婚。主婦としての十七年間の夫の病没。「再びひとりになつて」しまつてどう生きてゆかか。雑誌記者、料亭の雇われマダム。「糸を売り歩きな



「もんぺ讃歌」大塚末子



豊かな食生活で 健やかに老いたい

辻 秋子 (武生市)

日本は四方を海に囲まれ、海産物に恵まれた素晴らしい国である。しかも春夏秋冬、季節の変わり目に富んで、旬の味を食生活に取り入れることが出来る点では、世界に類のない国といえる。

今、世界の眼がなぜ日本食に注目し、人気が上昇しているのか。理由は、誰もが気軽に食する事が出来る。四季おりおりの新鮮、豊富な魚や野菜、中心の低カロリーな食が健康なイメージを醸成している。テレビの料理番組はシラに富んで、旬の味を食生活に取り入れることが出来る点では、世界に類のない国といえる。

き風や有名レストラン、料亭のメイン料理を紹介して人気をおいている。こうした番組を見れば、誰もが気軽に食する事が出来る。四季おりおりの新鮮、豊富な魚や野菜、中心の低カロリーな食が健康なイメージを醸成している。テレビの料理番組はシラに富んで、旬の味を食生活に取り入れることが出来る点では、世界に類のない国といえる。



林家鉄平さん 真打ち昇進披露

昨秋、落語協会から真打ちに認められた福井市出身の林家鉄平さん(本名・山下恵二、三十七歳)のお披露目が、このほど東京会館で盛大に開かれたⅡ写真右。

鉄平さんは、福井市安渡賀中島町出身。足羽一中から福井高専工業化学科を卒業。いったん一モアたつぷりの祝辞があつた。

この後、大先輩の古今亭志ん朝師匠、橋本昌蔵師匠からユ

いるのは私だけではないだろう。人生八十歳の時代である。パランスのとれた豊かな食生活こそ、長生きの秘訣であり、健やかに老いることが出来れば最高だろう。特に女性は美しく老いることが必要である。人間は生物(いきもの)だから体にリズムを流して働か、夜はぐっすり寝て、このリズムを尊重し、規則正しい生活を送ることが大切である。人と話をし合つたり、大声で笑つたり、感動したりするのは精神安定のためにも大切なことである。

本物のグルメリズムを指すものも構だが、胃袋ばかりに気を取られては片手落ちというものを。老人ボケを防ぐ意味でも、脳に新鮮な知識と新しい名前、脳に与えなければならぬ。つまり、書物を読む事によって頭の働きを活性化し、文章を書くことによって、人と人の心の通いを感じる人生の設計を出来るのである。こうした基本的なことを追いつけて、便利主義の生活に安んじているのも豊かさの落とし穴かも知れない。(武生クッキング山王校 校長)

服飾資材総合卸 株式会社 **テラキ**
代表取締役 **寺木 伝**
本社 東京都台東区浅草橋3-6-3
電話 03 (862) 5526 (代)
大阪営業所 大阪市西区鞆本町3-28
中野ビル301号
電話 06 (443) 3055

岩佐 医院 長
台東区議会議員
医学博士 **岩佐 昇一**
〒110 東京都台東区東上野1-8-10
電話 03 (831) 1833

株式会社芝浦製作所
相談役 **西野 嘉一郎**
〒107 東京都港区赤坂1-1-12
電話 03 (586) 2111

活躍するわ

壮大な三国祭り

寺前 和子
(三国町)



私のふるさと越前三国は、江戸時代から北陸随一の港町として栄え、北前船の出入りできにぎわった。民謡三国節の二節にある「帯の巾ほど」に続く細いまち並みのいたるところにはいまもなお、往時を偲(しの)ぶ文化の花と古い家並みが数多く残されていて、訪れる人の心に安らぎを与えてくれる。この素晴らしいふるさとには、四季折り返り、様々な祭りが繰り広げられているが、中でも毎年5月20日に行われる三国神社の三国祭りは、北陸三大祭りの一つに数えられ、祭りのクライマックスは高さ4mにおよぶ巨大な武者人形山車(ヤマ)が何台も笛や



産地精米袋に採用される久米洋一氏作品



郷愁をかきたてられる三国祭り

太鼓、三味線などのおおやしきとも古式豊かにまちを練り歩く。そしてどの家庭でもお赤飯や五目ずしなどを始め、郷土色濃い料理を沢山つくって正月よりまたのし祭りの宴が繰り広げられる。

幼少のころの私は、その祭りの盛大さよりも、母が仕立てた長い袂(たもと)の着物がコッポリ下駄(げた)を履いて、市松人形のように着かざることができるとかとうれしかった。いまも毎年、祭りの日が近づくと郷愁をかきたてられる思いがして、心はふるさとへ飛んでいる。(板橋成増二丁目在住)(広報いたばし%)



丸岡城

小林 一男(丸岡町)

五月の連休、故郷の丸岡へ帰郷である。町の中央、小高い丘につた。福井市の東北約二〇キロ、永平寺と東尋坊のほぼ中間に位置するこの町に、日本最古の城があることを知る人は少ない。春ともなれば、満開の吉野桜が花露となつて城をつつみ、別名「露城」ともいう。

天正四年(一五六七)柴田勝家の甥、勝豊が北の庄城(福井城)の支城として築城したもので



(中野区学校教育課主幹) (建通新聞誌)

故郷の星に生まれて

亀岡 咲野(鯖江市)

東京福井県人会も創立九十周年を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

私は鯖江市丸岡町に大正五年五月十五日に生まれました。鯖江市三十六連隊の近くに生まれ、つるべの音が聞えて懐しく思いました。一歳の時に生別れた父が北鮮の平壤に渡り、山元寺を作り、日本人百五十軒門徒の人を作り寺を守つて居りましたところ、四十二歳の厄年で十二月二十八日に他界致しました。私も父恋しく、昭和九年十二月二十二日に、父の母と鯖江駅から下関まで一日、下関から船に乗り一晩釜山から平壤まで一日と日がかかりました。零下二十一度、ほろがいたく雪が少し降りますと、かみのように土が凍り、滑つて、歩くことが出来ないようでした。一週間後父も死去、私は体も少し弱く、田舎に帰らず、昭和十年に日本人と結婚し、四人の子供がで、昭和十八年に主人が兵隊に行き、長女を疫病で亡くしました。昭和二十年八月、終戦となり、昭和二十一年五月、六歳、四歳、二歳の三人の子供をつれて、三十八度線を十里歩き、やつと博多に着き、日本へ帰つて参りました。故郷の人に暖かくしていただき、涙がでるほど嬉しく思いました。

昭和天皇さまも二十二年に鯖江連隊の所に来て頂き嬉しく思いました。故郷に十二年居り、昭和三十三年に、主人の兄さんをとたり、子供三人と主人と私と五人、一年間お世話になり、一人たちしました。

私はこの時、奥むお先生にお世話様になり、主婦会館に勤めさせて頂き、昭和二十四年に県人会に連れて行っていただき、約三十年になりました。奥先生は女性の為に足が悪いので、先生は現在休んで居りますが、先養っていられますが、一生懸命社会や人の為につくされ頭が下ります。私は毎年二回、県人会

小田 貞夫氏 (元NHK解説委員)



母校で 記念講演

武生高校では、開校記念式典のあとで記念講演を開催。小田貞夫氏(武高第七回卒業生、昭和三十年卒)の講演が行われ、小田貞夫氏(写真)は、かつてNHKの解説委員として活躍され、現在は審査室次長として活躍されている。

「コップの形を見る」高度情報化社会の光と影」という演題で、全校生徒を前にわかりやすく、論理的な展開でお話しされた。

まず当時の学生生活は質素であったが、精神的には豊かであったと回顧され、次にこれからの社会の見通しとして、社会の成熟化がすすみ、その中で日本人の価値感も変ってきたこと、国際化がすすみ、それと共に外国の言葉で日本の文化や自分の考えを語ることが大切になってきていること、高学歴がすすみ、そのひずみが出てきたこと、情報化がすすみ、情報の増大、情報の価値の増大などがみられるが、セーシヨナリズムや感覚的、情緒的な情報、加工された整理された情報なども増加してきている。その中で各人はコップをいろんな角度から見よう、多くの情報から事実を見分ける目をもつこと、主体的に物事を考えるアイデンティティが必要であると語られた。(武高会報誌)

奥の細道 (敦賀の句)

竹本 妙子(敦賀市)



松尾芭蕉は示禄二年四十六歳(一六八九)八月十四日敦賀に著き、越前一の宮氣比神宮に参詣し、

なみだしくや遊行のもてる 砂の露

と詠んだ。更に敦賀の港では、雨に降られ、

名月や、北国日和 定めなき

月のみか、雨に相撲も なかりけり

等の雨名月の句を詠んだ。金ヶ崎の沈鐘伝説を聞いた芭蕉は、月いづく、鐘は沈る 海のそこ

受章者の横顔



黄鋭 彦章 弁理士 佐々木 功氏

「この道一筋、業務に励んだというところで褒章を受けられたのも、みんな特許制度を利用下さるお客様のおかげです。出願する人と、それを受け付ける特許庁のあるおかげでもあります。虎の門の立派な広い事務所での句を残した。更に色の浜を訪ね、

衣着て、小貝拾わん いろの月

これまでで、ここから芭蕉は大垣に旅立った。(創立花証券) (会報敦賀36号)

えらぶらずに、気さくに話してくる佐々木功さんの開口一番の弁。

「確かに弁理士という名は一般大衆には、なじみのうすい仕事であるが、大事な仕事です。……と福井県の大野という片田舎から裸一貫で出て来て、苦勞を、努力したこれまでの人生を語るその姿はまだ熱血漢あふれる青年そのものである。業界で一番若い三十歳代で最高得票の弁理士会副会長になったのが昭和四十六年、若い情熱を燃やして弁理士会の運営に当り、以後弁理士政治連盟、桜門弁理士クラブなど各方面での活躍がめざましい。

今回の褒章でも弁理士として登録が、一番若く、昭和七年生れの五十六歳、所員さんも二十名をこえる発展ぶり、これから益々の活躍が期待される人である。(発通通信平成元六一号)

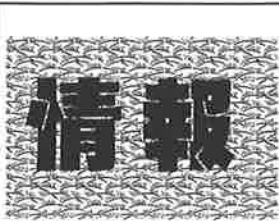


鯖江つつじまつり

クラウンエース株式会社
朝岡香辛料株式会社
代表取締役社長 朝岡 勇
〒174 東京都板橋区東坂下2-13-16
電話 03(969)5106(代)

佐々木内外国特許商標事務所
弁理士 佐々木 功
〒105 東京都港区虎の門1-11-7
第2文成ビル
電話 03(591)0271(代)

株式会社
東京鉄骨橋梁製作所
相談役 伊代 良孝
〒100 東京都千代田区永田町2-11-2
電話 03(592)1051



朝日酒造の表紙を飾る「越前時代行」

朝日酒造(朝日町西田中)は、このほど、初の純米醸造酒「米だけの酒」を発売した。アルコール、人工甘味料無添加。コクを出すために二年間も熟成させたという「自信の作」だ。

「秋口には胚(はい)芽米清酒を出す予定です。普通はワイン酵母を使いますが、うちは本県で初めて精酒酵母の挑戦。まろやかな仕上りになるはずだ」



朝日酒造社長 田島 清博さん

小さな県でもホンモノを



古墳公園(朝日町)

今日、国際化の波は、国、地方はもちろん、企業においても個人においてまきかけられない流れとなっており、海外へ出かける人は、年間一〇〇万人を超えようとしており、街中で外国製品や外国人をよく見かけられるようになってきました。



国際化の中でのコンベンション産業

(財)福井コンベンションビューロー

理事長 黒川 誠一

国際化は競争鍛錬の場である反面、又、多くのチャンスに恵まれることでもあります。国際化が進めば見本市やコンベンションが増え、多種、多様な人と文化と経済の交流が盛んになってきます。まさにコンベンションが国際化の促進に潤滑剤として大きな役割を担っていると言えるでしょう。

国内、国外を問わずコンベンションの需要はますます多くなることは確実であり、国も一つの産業としてとらえる中で、十年後のコンベンション産業の経済効果は十兆円になるだろうと試算しています。(コンベンションホットライン)

「(財)コンベンションは、人を中心とした物や知識、情報などの交流の集まり」を意味し、コンベンション都市とは、コンベンションを活用して都市の活性化をはかり、経済的、文化的な成長発展を目指す都市と言われている。



片山 康彦さん

首都圏出身の「福井人」

地域づくりへ集う会

66人が「武蔵野会」を設立

首都圏出身の「福井人」が集つくりたいと考えたわけです。住みよい地域づくりを考えた。い、「武蔵野会」の設立総会が、このほど福井厚生年金会館で開かれた。同会は、結婚や就職、転職などで本県を訪れ、永住しようとしている関東出身者の集い。情報交換などを通して親しく生活、地域の人とより充実した生活を築くことを目的とした。マスコミを通じて会員を募集したところ六十六人が応募した。入会資格は、あくまで福井を第二の故郷として育ちの覚悟のある人。会長の片山康彦さん(総理事、六十一才)は「福井に来た時に、情報不足と暗いイメージを痛感しました。そこで首都圏関係者が集まって、都度福井に福井の良さをPRする組織を



「武蔵野会」の設立総会が、このほど福井厚生年金会館で開かれた。同会は、結婚や就職、転職などで本県を訪れ、永住しようとしている関東出身者の集い。情報交換などを通して親しく生活、地域の人とより充実した生活を築くことを目的とした。マスコミを通じて会員を募集したところ六十六人が応募した。入会資格は、あくまで福井を第二の故郷として育ちの覚悟のある人。会長の片山康彦さん(総理事、六十一才)は「福井に来た時に、情報不足と暗いイメージを痛感しました。そこで首都圏関係者が集まって、都度福井に福井の良さをPRする組織を

東京にも本社

三谷商事、福井と二本社体制に

三谷商事は来年春をめどに「東京本社」を新設し、福井との二本社体制とする。情報集積度の高い首都圏に本社を設け、同社がこれら力をいれようとしていたコンピュター、エレクトロニクス関連事業の拠点とするのが目的である。「東京本社」は千葉県など第三セクター方式で千葉市幕張地区に建設中のインテリゲンシアビル「幕張テクノガーデン」(地下一階、地上二十四階建て)に置く。三谷商事はこの十九階フロア全部(二千五百平方メートル)を約十八億円で購入し、来年四月のビル完成とともに入居する。幕張地区では、「幕張メッセ」をはじめ、経済、文化、学術など多機能な国際情報都市づくり

戦略性に富むコース 武生カントリーオープン



県内では初めての本格的なアメリカンスタイルを採用したゴルフクラブがこのほどオープンした。県内では八番目のゴルフ場。同クラブは、神戸市に本社のある新屋開発(株)が、社長が総事業費約九十億円をかけて、武生市勝蓮花町に建設した。コースの最大の特徴は、戦略性に富んだアメリカンスタイルをほぼ全ホールに採用していること。随所に大きな池やバンカーを配し、二つの攻めのルート

技術交流へ 開放型研究所

日華化学

産官学共同研究や異業種との技術交流促進に向けた日華化学(福井市)の総合研究所がこのほどオープンした。七階建ての同研究所は三階から六階の各階にバイオテクノロジー(生命工学)、高分子化学など総合的に対応できる実験・研究室と、国内外の専門家が自由に研究・指導する客員教授室を設ける。二階が24時間オープンする図書室、七階は専門分野の異なる技術者がお茶を飲みながら情報交換できる国際技術交流センターとなる。これだけ多機能な研究所は北陸では珍しい。(日経)

日本電気硝子が 福井に新工場

日本電気硝子は国内のカラータレピブラ用管ガラスを市場占有率が五〇%と旭硝子と二分し、二十四インチ以上だと八〇%前後のシェアを持つ。テレピブラ用管ガラスを主力とする日電硝の市場環境が好転し、ここに来て業績の回復も著しい。収益力の向上で九一年三月期から業容拡大に乗り出す。すでに若狭工業団地内に十八万平方メートルの工場用地を取得。九一年早々に約五十億円をかけてディスプレイ用薄板ガラスの生産工場を建設する。完成は九二年四月の予定で、年間七十億円強の生産規模になる見通しである。(日経)

株式会社 つきぎ・田村 長 田村 平 治 〒104 東京都中央区築地2-12-11 電話 03(541)2591

銀座スエヒロ スエヒロ食品株式会社 代表取締役社長 石原 雅 晴 〒104 東京都中央区銀座6-11-2 電話 03(571)8346

郷土料理 みく に 代表取締役社長 中村 秀 子 〒162 東京都新宿区市ヶ谷八幡町8 シャープ東京ビルB1 電話 03(268)2632 FAX 03(268)2629

ふるさと



「おやじのにおい」失わず 品川書店社長 品川 一郎さん

品川書店はこととして創業百周年を迎えた。現在の品川 一郎社長は創業者の品川為吉氏から数えて四代、五代ともいわれている。この日もプロ野球読売巨人軍のオーナーとして有名だった品川主計氏を数えるか数えないかで変わるというから、いかにも老舗らしい。「どうも(品川主計氏が)一週間だけ社長をしていたというのですが」と品川社長も苦笑する。品川社長はとにかく絵画を中心に文化人との交際が幅広い。ことし開催した藤岡心象展は地方都市では初めての開催。「品二才」。

大和田莊七氏の像を除幕 敦賀港90周年祝う

敦賀港の開港九十周年を祝う記念式典がこのほど敦賀市市民センターで開かれた。その日は式典に先立って除幕が行われ、莊七氏のひ孫にあたる兵庫縣西宮市在住の大和田津氏(四四)も出席した。像はブロンズ製の等身大でみかげ石の台座の上に設置されている。式典には、開港九十周年記念事業として、この大和田氏の

織田町の明神ばやし 紅白歌合戦で 全国に紹介



織田町織田の劍神社に古くから伝わる太鼓芸能「明神ばやし」が、大みそかのNHK紅白歌合戦で女性歌手九人によって演じられた。これは歌合戦の合同に、紅組の必勝ムードを盛り上げるために石川さゆりさんら女性出演者が景気よく打ち鳴らした。明神ばやしは、いつ始まったか明らかでないが、寛文二年(一六六三年)に復活を願った記録がある。その精神は「天徳を仰いで我が身に、大地に立脚して腰をすし、人を敬愛して体心をつくす」。

「足羽川慕情」 金田たつえさん発売

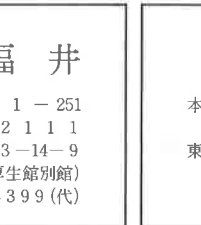
演歌歌手の金田たつえさんが「足羽川慕情」をレコーディングして期待されている。既に吉川純治さん作詞、松原正明さん作曲、足羽川の流に人生を重ね、夫婦の情愛を歌った作品。金田さんは「花街の母」で一躍、人気者となり、最近では「夢花火」で知られる演歌の実力派。ぜひヒッパッパと意欲的。

近畿自動車道 敦賀一東舞鶴 基本計画 格上げ確実

近畿自動車道敦賀線の敦賀一東舞鶴全区約八十キロが、国道開発幹線自動車道建設審議会で予定路線から、基本計画路線に組み入れられることがほぼ確実になった。本道路は、中国自動車道の起点である大阪府、吹田インターを起点とし、同自動車道、吉川インターから分かれ、福知山、西舞鶴、東舞鶴を経て、北陸自動車道、敦賀インター間を結ぶもの。大阪、兵庫、京都、福井、滋賀の北近畿一帯の大動脈として期待されている。既に吉川一福知山間は完成し、福知山一西舞鶴間が現在工事中である。この道路が完成すれば、在来の国道27号線と二本の幹線道路ができ、嶺南地方の産業の活性化、地域振興に大きな役割を果たすとみられる。

北陸新幹線 高崎ー軽井沢着工

北陸新幹線の起工式が八月二日行われた。昭和四十八年に整備計画が決まってから、多くの曲折を経たうえでの十六年ぶりの「青信号」完成すれば、東京ー軽井沢間が約一時間十分で結ばれ現在より四十分間短縮される。しかし長野以遠については、在来線を廃止するかどうかを含め、いつ計画を作るかさ全く決まっていない。(朝日誌)



中部縦貫(大野ー永平寺) 基本計画決定

建設省は一般国道を高規格幹線道路(自動車専用道路)として整備する基本計画区間を決定した。一般国道を自動車専用道路として整備することは、昭和六十一年六月に閣議決定した第四次総合開発計画(四全総)に盛り込まれており、一般国道を管理進出した。

建設省は一般国道を高規格幹線道路(自動車専用道路)として整備する基本計画区間を決定した。一般国道を自動車専用道路として整備することは、昭和六十一年六月に閣議決定した第四次総合開発計画(四全総)に盛り込まれており、一般国道を管理進出した。



緑の屋根に白壁の教会風 今立町に老人サークル拠点

高齢者に生きがいあふれた生活を送ってもらうため、今立町が同町杉尾の老人福祉センターに今春完成した。同館は鉄筋コンクリートで面積は百六十二平方メートル。高さは約十八メートル、真上から見ると五角の丸太を中心とした吹き抜けになっている。窓は教会のような縦長の大きなもの。窓ガラスには和紙がはってあり、柔らかな光線とプロペラのように組み合わせた蛍光灯が、明るく開放的な雰囲気を醸し出している。今立町では、シルバークル活動として木や竹の工芸や彫刻、編み物、生け花、手芸などを楽しんでもらっている。

中では明るく大きな窓と開放的で高い天井の下で、お年寄りたちが手芸を楽しむ

株式会社 日刊福井
本社 〒910 福井市問屋町1-251
電話 0776 (27) 2111
東京支社 〒104 東京都中央区銀座3-14-9
(第2厚生館別館)
電話 03 (543) 4399 (代)

福井テレビ
本社 〒910 福井市問屋町3-410
電話 0776 (21) 2233
東京支社 〒104 東京都中央区銀座3-14-13
(第一厚生館)
電話 03 (543) 7563 (代)

株式会社 福井新聞社
本社 〒910 福井市春山1-1-14
電話 0776 (23) 5111 (代)
東京支社 〒104 東京都中央区銀座5-10-9
(戸塚ビル)
電話 03 (571) 2918 (代)

平和と繁栄築く平成の幕開く

東京敦賀人会第19回総会を開催



挨拶する西野会長



熱気あふれる総会会場

東京敦賀人会は、平河町の麹町会館で、米濱六名を含む総数百四十二名という多数の参加の下に盛大に行われた。

総会は、河村純一氏の司会で津田穰副会長の会長の健康を気遣う軽妙な開会の辞に始まり、次いで会長の病後とは思えぬ気迫のこもった挨拶の後に、議事に入り、田辺義朗幹事長の事業報告と事業計画の説明が行われ、最後に江越眞会計担当からの会計報告並びに加藤勝治会計監事からの会計監査報告を以て議事を終えた。

引き続き、公務で来られない高木市長に代わって上京された栗原正敦賀市助役と沢崎貢敦賀

市議会議長から祝辞をいただき、竹田穰副幹事長の閉会の辞の後、今や東京敦賀人会の「会歌」となった「敦賀音頭」を合唱し総会を終えた。

西野嘉一 副会長は、「日本は世界最大の債権国になった。しかしリクルート事件など政治は第三位以下であり大変遺憾のきわみである。アメリカのシアーズ・ロバート社の社屋は、国産の物になることを胸の中においてやるのであつて、会社の為にするのではない」ということである」と強調し、常に正しい道を歩んで行くことが一番大事なことだと思つたと挨拶された。(会報敦賀36号)

新会長に小泉氏

東京勝山会が総会

東京勝山会(会員数五百五十人)の総会は、このほど築地のスエヒロで会員八十人余りが出席して開かれた。写真見。去る二月に十年にわたつて会長を務めた近藤勝氏が死去したこともあり、役員改選が行われて新会長に小泉宗一郎氏(七四) 横濱市中区Ⅱが決まるなど、新体制が発足した。



総会には、地元勝山から元池田市長もかけつけた。まず近藤副会長をしのいで一分間の黙とうを行い、役員改選した。新会長にはこれまで副会長だった小泉宗一郎氏、副会長には笠井善美氏(七七) 東京都北区赤羽Ⅱに加えて、毛利伸夫氏(八一) 同新宿区築地九丁目Ⅱを選んだ。

池田市長から郷里の近況報告、任期切れとなる市長選について

福産会が総会

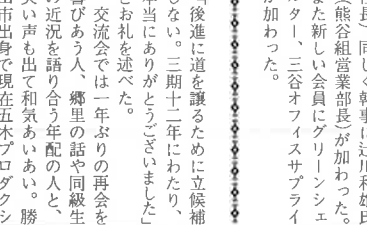
新幹事長に山田福銀

福産会が本年年度事業計画、予算案などを可決した後役員選任に移り、宇波保雄前幹事長(前福井銀行支店長)の後任に山田福銀氏に増員の副幹事長に田中助英氏(光陽ドラッグチェーン社長、同じ幹事に辻川和雄氏(熊谷組営業部長)が加わった。また新しい会員にグリーンシエルト、三谷オフィスサプライ

福井に本社があり東京に支店や支社、営業所を置く企業でつくる東京福産産業懇話会(福産会)の総会が、このほど東京・八重洲のホテルに会員二十一名が出席して開かれ、新幹事長に今春福井銀行東京支店長になつた山田福銀氏(五三)に決つた。

また今後、会活動を盛んにするため副幹事長と幹事一人ずつ増員した。

総会は本年度事業計画、予算案などを可決した後役員選任に移り、宇波保雄前幹事長(前福井銀行支店長)の後任に山田福銀氏に増員の副幹事長に田中助英氏(光陽ドラッグチェーン社長、同じ幹事に辻川和雄氏(熊谷組営業部長)が加わった。また新しい会員にグリーンシエルト、三谷オフィスサプライ



交流会では一年ぶりの再会を喜びあう人、郷里の話や同級生の近況を語り合う年配の人と、笑い声も出て和気あいあい。勝山出身で現在五木プロダクション所属歌手、貴舟洋子さんの歌や、飛び入りによるカラオケなどで盛りあがっていた。

△福井の政界では、嶺南出身の古川太三郎氏(五三)が参院選で初当選。更に予想される、衆議院選では、福田一氏(八七)が、引退を表明、現職の平泉渉(五九)、牧野隆守(六三)、辻一彦(六四)の三氏他に山本拓(三七)、坂川優(三六)の両原議、福田一氏秘書・福田輝夫(三七)、松下政経塾の笹木竜三(三三)、故中川平大夫前知事長、男社長の金元幸枝(三三)氏等が相次ぎ名乗りをあげて、激戦必至の様子の様である。

△今号も、記事、写真等を福井新聞社から提供して頂き、更に編集、整理、校正について菊池智取総後、新谷記者に多大の御協力を頂きました。心から感謝申し上げます。

新入会員 紹介

藤木 利信(福井市) 三王技研
山田 康正(敦賀市) 福井銀行
河合 英子(宮崎村) タオル業
萩田 宗真(武生市) 茶道裏千
辻 秋子(武生市) 家正教授
出倉 雅之(春江町)
吉田 康彦(鯖江市) 三谷セキ
五十嵐喜一郎(福井市) イーア
宝鏡 光(美山町) 宝境建物
大久保仁史(福井市) ナカウラ

編集後記

△御多忙の折、貴重な玉稿を御執筆、併せて広告掲載の御協力を頂いた関係者の皆さんに心からお礼申し上げます。

△昭和天皇の崩御、竹下、宇野、海部三総理大臣の誕生等、平成元年は激動の出来事となった。当福井県人会は、九十一周年を迎え、大和田潔副会長を迎え飛躍的な発展が期待される。青年部も又設立時の世話人が交代し、尚一層の若々しい活動が行われる。

△福井の政界では、嶺南出身の古川太三郎氏(五三)が参院選で初当選。更に予想される、衆議院選では、福田一氏(八七)が、引退を表明、現職の平泉渉(五九)、牧野隆守(六三)、辻一彦(六四)の三氏他に山本拓(三七)、坂川優(三六)の両原議、福田一氏秘書・福田輝夫(三七)、松下政経塾の笹木竜三(三三)、故中川平大夫前知事長、男社長の金元幸枝(三三)氏等が相次ぎ名乗りをあげて、激戦必至の様子の様である。

△今号も、記事、写真等を福井新聞社から提供して頂き、更に編集、整理、校正について菊池智取総後、新谷記者に多大の御協力を頂きました。心から感謝申し上げます。

新規墓所申込受付中
見学自由

河和田屋印刷株式会社
東京本社
東京都新宿区高田馬場二一六一五
電話 〇三(二〇〇)七七七七番
福井市春日三丁目六二〇番地
電話 〇七七六(三三)三三三番

コンピュータによる文字処理から
すべての印刷加工まで

泰信電気株式会社
取締役社長 坂下昇
〒108 東京都港区三田二一三二八
電話 〇三四五(二)八三二一

築地本願寺西多摩霊園
〒104 東京都中央区築地三二一五一
電話 〇二(五四三)三五〇一
〒197 東京都秋川市菅生七二六
電話 〇四二五(五八)七三二

福井銀行東京事務所
〒104 東京都中央区京橋二一〇一六
電話 〇三(二七二)一〇五〇一
福井銀行東京支店
〒104 東京都中央区京橋二一〇一六
電話 〇三(二七二)一一九二
福井銀行新宿支店
〒160 東京都新宿区西新宿一六六一
電話 〇三(三四六)〇二九九

三〇〇人が出席し 東京明新会が総会

旧制福井中学、藤島高校卒業生でつくる東京明新会(天谷直弘会長)の総会が、このほど神宮前の東郷記念館に会員三百人が出席し開かれた。地元福井から明新会の高橋小右衛門会長、同校の東哲郎校長がかけつけ、昨年行われた創立三十周年事業へのお礼を述べた。

天谷会長(電通総研代表取締役)が「電通三十年のうちの百年は、科学や技術の進歩はわずかなものだった。しかし今やその速度は目を見張るものでありわれわれもそれについて行ける対応が必要である」とあいさつ

東京地区各会一覧

福井県人会	会長 松平 永芳	事務局 03-264-0454
大野会	会長 鳥山 昇	事務局 03-591-0271
勝山会	会長 小泉宗一郎	連絡先 045-621-0764
三国会	会長 中村 利信	事務局 03-481-2090
鯖江会	会長 安達 豊	連絡先 03-851-6921
武生郷友会	会長 長田 長	連絡先 03-361-0105
南条郷友会	会長 山根 重次	連絡先 0467-31-5190
池田郷友会	会長 平井 満夫	連絡先 0429-62-3091
敦賀人会	会長 西野嘉一郎	事務局 03-503-7221
若狭雲城会	会長 丸井 大陸	連絡先 03-719-7527